

平成22年度期末連結決算概要

平成23年4月27日
東海旅客鉄道株式会社

- ・当期においては、景気低迷や高速道路料金値下げ政策が続く中、事業の中核である鉄道事業における安全・安定輸送の確保を最優先に、一層のサービス充実を図った。
- ・当社単体の**運輸収入は、前期の新型インフルエンザによる影響の反動等により増収となり、連結営業収益全体でも増収**。しかしながら、**本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、それ以降、輸送量は大幅に減少し、経営環境は一変している**。
- ・一方、**営業費については、低コスト化の取組み等による物件費の減のほか、減価償却費の減などにより減少**。また、営業外損益についても、債務縮減に伴う支払利息の減により改善したことから、**震災の影響は受けたものの、増収・増益（営業利益、経常利益、当期純利益）の決算**。
- ・**次期については、東日本大震災によって日本経済はより一層厳しい局面を迎えていることから、減収・減益を見込むが、引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と業務執行全般にわたり効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る**。
- ・**配当については、当期末、及び次期の中間・期末（予想）とも、1株当たり各4,500円とする**。

1. 連結損益の概要

(1) 営業収益（1兆5,030億円 前期比+164億円、1.1%増）

- ・当社単体の**運輸収入は、震災の影響は受けたものの、前期比254億円（2.4%）増の1兆983億円**。
 - ・東海道新幹線については、引き続きN700系車両の投入を積極的に進めるとともに、「エクスプレス予約」の一層の会員拡大に向けた取組みや平城遷都1300年を迎えた奈良や京都をはじめとした各方面への観光キャンペーンの展開を推進した。運輸収入は前期比259億円（2.7%）増の9,995億円となった。
 - ・在来線については、新型車両への取替を着実に進めるとともに、昨年3月よりTOICAの利用エリア拡大や電子マネー機能追加などのサービスを行うなど、さらなる輸送サービスの充実を図った。運輸収入は前期比4億円（0.5%）減の987億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅新ビル計画、農業事業等の各プロジェクトを着実に進めた。グループ会社の営業収益は、ジェイアール名古屋タカシマヤなど流通業の売上増があったものの、日本車輛製造株式会社（以下「日本車輛」という。）における前期増加した輸出額の反動減等により、前期比116億円（3.2%）減の3,487億円となった。

(2) 営業費（1兆1,537億円 前期比△394億円、3.3%減）

- ・流通業の売上増に伴う仕入費用の増があった一方で、低コスト化の取組みや日本車輛の輸出減等による物件費の減のほか、減価償却費の減などにより、全体では減少。

(3) 営業利益（3,493億円 前期比+558億円、19.0%増）**(4) 営業外損益（△1,207億円 前期比75億円改善）**

- ・長期債務の縮減及び平均金利の低下に伴う支払利息の減（前期比△91億円）により、改善。

(5) 経常利益（2,285億円 前期比+633億円、38.4%増）**(6) 特別損益（△39億円 前期比+3億円）****(7) 当期純利益（1,338億円 前期比+420億円、45.8%増）**

2. 長期債務の概要

- ・当期末残高は、**前期末から1,282億円減の3兆453億円**。

3. キャッシュ・フローの状況

(1) 営業活動によるキャッシュ・イン 5,219億円（前期比+1,079億円）

- ・震災の影響は受けたものの、東海道新幹線の運輸収入が増加したことなどから、営業活動による資金収入は増加。

(2) 投資活動によるキャッシュ・アウト 3,202億円（前期比+640億円）

- ・設備投資に伴う固定資産の取得にかかる支出が増加したことに加え、資金運用による支出が増加したことなどから、投資活動による資金支出は増加。

(3) 財務活動によるキャッシュ・アウト 1,659億円（前期比+322億円）

- ・社債の発行額及び長期借入金の借入額が減少したことなどから、財務活動による資金支出は増加。

(4) 現金及び現金同等物期末残高 1,155億円（前期比+358億円）

4. 次期の業績予想

(1) 営業収益 1兆3,420億円（前期比△1,610億円、10.7%減）

- ・当社単体の運輸収入見込 : 9,600億円（前期比△1,383億円、12.6%減）

(2) 営業利益 2,030億円（前期比△1,463億円、41.9%減）

(3) 経常利益 1,050億円（前期比△1,235億円、54.1%減）

(4) 当期純利益 600億円（前期比△738億円、55.2%減）

(5) 長期債務縮減見込額 460億円（単体 400億円）

- ・設備投資3,350億円を行いつつ、長期債務を縮減。
※設備投資額については、本年3月29日公表の計画額から修正

5. 配当（当社）

- ・当期の期末配当については、本年1月に公表した配当予想どおり1株当たり4,500円とする。
- ・次期の配当予想についても、中間・期末ともに1株当たり各4,500円とする。

輸送人キロおよび運輸収入の比較

(単位 百万人キロ、億円、%)

			平成21年度	平成22年度	増 減	前期比	(参考) 平成23年 1~3月	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,355	1,375	20	101.5	330	101.1
		定期外	41,330	42,366	1,036	102.5	9,791	96.4
		合 計	42,685	43,741	1,056	102.5	10,121	96.5
	在 来 線	定 期	5,425	5,476	52	101.0	1,258	100.7
		定期外	3,564	3,525	△40	98.9	832	95.4
		合 計	8,989	9,001	12	100.1	2,090	98.5
	合 計	定 期	6,779	6,851	71	101.1	1,587	100.8
		定期外	44,895	45,891	997	102.2	10,623	96.3
		合 計	51,674	52,742	1,068	102.1	12,211	96.9
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	162	165	2	101.3	39
定期外			9,573	9,830	257	102.7	2,269	96.8
合 計			9,736	9,995	259	102.7	2,309	96.9
在 来 線		定 期	339	341	2	100.6	81	100.7
		定期外	652	645	△6	99.0	150	95.0
		合 計	992	987	△4	99.5	232	96.9
合 計		定 期	502	506	4	100.8	120	100.9
		定期外	10,225	10,476	250	102.5	2,420	96.7
		合 計	10,728	10,982	254	102.4	2,541	96.9
合 計 (小荷物含む)		10,728	10,983	254	102.4	2,541	96.9	

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入
3. 運輸収入は単位未満端数切捨

比較損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成21年度	平成22年度	増 減	前期比	主な増減
営 業 収 益	[1.300] 14,866	[1.283] 15,030	164	101.1	
運 輸 業	11,302	11,580	278	102.5	当社運輸収入の増
流 通 業	1,803	1,875	72	104.0	高島屋売上増
不 動 産 業	429	401	△ 27	93.6	
そ の 他	1,331	1,172	△ 158	88.1	日本車輛輸出減
営 業 費	11,931	11,537	△ 394	96.7	当社物件費の減等
営 業 利 益	[1.071] 2,934	[1.073] 3,493	558	119.0	
営 業 外 損 益	△ 1,282	△ 1,207	75	94.2	
営 業 外 収 益	62	79	17	127.4	
営 業 外 費 用	1,345	1,287	△ 57	95.7	支払利息の減等
経 常 利 益	[1.113] 1,652	[1.101] 2,285	633	138.4	
特 別 損 益	△ 43	△ 39	3	91.3	
特 別 利 益	82	214	132	260.5	
特 別 損 失	125	254	128	202.3	
税金等調整前当期純利益	1,608	2,246	637	139.6	
法人税、住民税及び事業税	742	956	213	128.8	
法人税等調整額	△ 76	△ 69	6	90.9	
少数株主損益調整前当期純利益	942	1,359	416	144.2	
少数株主利益	24	21	△ 3	84.7	
当 期 純 利 益	[1.038] 917	[1.088] 1,338	420	145.8	
包 括 利 益	1,047	1,326	279	126.6	

(注) 1. 単位未満端数切捨、[]内は連単倍率

2. 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

セグメント別の営業損益

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成21年度	平成22年度	増 減	前期比
営 業 収 益	運 輸 業	11,423	11,697	273	102.4
	流 通 業	1,886	1,950	63	103.4
	不 動 産 業	667	664	△ 3	99.5
	そ の 他	2,555	2,396	△ 159	93.7
	調 整 額	△ 1,667	△ 1,677	△ 9	100.6
	計	14,866	15,030	164	101.1
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	2,720	3,230	510	118.8
	流 通 業	37	51	14	137.3
	不 動 産 業	67	118	51	176.5
	そ の 他	103	109	5	105.7
	調 整 額	6	△ 17	△ 23	—
	計	2,934	3,493	558	119.0

(注) 1. 単位未満端数切捨

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

比較貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成21年度 期 末	平成22年度 期 末	増 減
流 動 資 産	2,427	3,088	660
固 定 資 産	49,682	49,441	△ 240
有 形 固 定 資 産	46,409	46,142	△ 266
無 形 固 定 資 産	165	196	31
投 資 そ の 他 の 資 産	3,108	3,102	△ 5
資 産 合 計	52,110	52,529	419
流 動 負 債	6,424	6,238	△ 186
固 定 負 債	34,339	33,830	△ 509
負 債 合 計	40,764	40,068	△ 696
[うち 長 期 債 務]	31,735	30,453	△ 1,282
純 資 産 合 計	11,345	12,461	1,115
負 債 純 資 産 合 計	52,110	52,529	419

(注) 単位未満端数切捨

比較キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成21年度	平成22年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,140	5,219	1,079
税金等調整前当期純利益	1,608	2,246	637
減価償却費	2,682	2,585	△ 96
その他	△ 150	386	537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,562	△ 3,202	△ 640
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 2,576	△ 2,807	△ 231
資金運用による支出(純額)	-	△ 450	△ 450
その他	13	55	41
[フリー・キャッシュ・フロー(営業+投資)]	[1,578]	[2,017]	[439]
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,336	△ 1,659	△ 322
社債発行・長期借入による収入	2,883	2,359	△ 524
長期債務の返済による支出	△ 3,699	△ 3,641	58
その他	△ 519	△ 376	143
現金及び現金同等物の増減額	241	358	116
現金及び現金同等物の期首残高	555	797	241
現金及び現金同等物の期末残高	797	1,155	358

(注) 単位未満端数切捨

比較損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成21年度	平成22年度	増 減	前期比	主な増減
営 業 収 益	11,439	11,719	279	102.4	
運 輸 収 入	10,728	10,983	254	102.4	新幹線の増
そ の 他 の 収 入	711	736	25	103.5	
営 業 費	8,698	8,464	△ 233	97.3	
人 件 費	1,727	1,734	6	100.4	
物 件 費	4,176	4,003	△ 173	95.8	業務費、修繕費の減
租 税 公 課	323	326	2	100.8	
減 価 償 却 費	2,470	2,400	△ 69	97.2	償却進捗に伴う減等
営 業 利 益	2,741	3,254	513	118.7	
営 業 外 損 益	△ 1,257	△ 1,178	78	93.8	
営 業 外 収 益	67	81	14	121.7	
営 業 外 費 用	1,324	1,260	△ 63	95.2	支払利息の減等
経 常 利 益	1,483	2,075	591	139.9	
特 別 損 益	△ 29	△ 7	21	27.1	
特 別 利 益	72	209	137	291.1	
特 別 損 失	101	217	116	214.9	
税 引 前 当 期 純 利 益	1,454	2,067	613	142.1	
法人税、住民税及び事業税	664	871	206	131.1	
法 人 税 等 調 整 額	△ 93	△ 33	60	36.0	
当 期 純 利 益	884	1,230	346	139.2	

(注) 単位未満端数切捨

長期債務の推移【単体】

(単位 億円)

	平成3年度	平成21年度	平成22年度
長 期 債 務 残 高 (期 末)	54,562	31,170	30,015
年 間 縮 減 額	—	△ 606	△ 1,154
縮 減 累 計 額	—	△ 23,392	△ 24,547

(注) 単位未満端数切捨

次期の業績予想【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成22年度 (実績)	平成23年度 (業績予想)	増 減	前期比
営 業 収 益	[1.283] 15,030	[1.299] 13,420	△ 1,610	89.3
[うち当社運輸収入]	10,983	9,600	△ 1,383	87.4
営 業 費	11,537	11,390	△ 147	98.7
営 業 利 益	[1.073] 3,493	[1.086] 2,030	△ 1,463	58.1
経 常 利 益	[1.101] 2,285	[1.141] 1,050	△ 1,235	45.9
当 期 純 利 益	[1.088] 1,338	[1.071] 600	△ 738	44.8

(注) 単位未満端数切捨、[]内は連単倍率

セグメント別の業績予想

(単位 億円、%)

科 目	平成22年度 (実績)	平成23年度 (業績予想)	増 減	前期比	
営 業 収 益	運 輸 業	11,697	10,306	△ 1,391	88.1
	流 通 業	1,950	1,928	△ 22	98.9
	不 動 産 業	664	620	△ 44	93.3
	そ の 他	2,396	2,168	△ 228	90.5
	調 整 額	△ 1,677	△ 1,602	75	95.5
	計	15,030	13,420	△ 1,610	89.3
セグメント利益	運 輸 業	3,230	1,844	△ 1,386	57.1
	流 通 業	51	30	△ 21	57.7
	不 動 産 業	118	121	2	101.7
	そ の 他	109	51	△ 58	46.7
	調 整 額	△ 17	△ 16	1	92.0
	計	3,493	2,030	△ 1,463	58.1

(注) 1. 単位未満端数切捨

2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

次期の業績予想【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成22年度 (実績)	平成23年度 (業績予想)	増 減	前期比
営 業 収 益	11,719	10,330	△ 1,389	88.1
〔うち運輸収入〕	10,983	9,600	△ 1,383	87.4
営 業 費	8,464	8,460	△ 4	99.9
人 件 費	1,734	1,710	△ 24	98.6
物 件 費	4,003	4,010	6	100.2
租 税 公 課	326	330	3	101.2
減 価 償 却 費	2,400	2,410	9	100.4
営 業 利 益	3,254	1,870	△ 1,384	57.5
営 業 外 損 益	△ 1,178	△ 950	228	80.6
経 常 利 益	2,075	920	△ 1,155	44.3
特 別 損 益	△ 7	-	7	-
税 引 前 当 期 純 利 益	2,067	920	△ 1,147	44.5
法 人 税 等	837	360	△ 477	43.0
当 期 純 利 益	1,230	560	△ 670	45.5

(注) 単位未満端数切捨

長期債務の縮減見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成22年度		平成23年度	
	期末残高(実績)	縮減実績額	期末残高(見込)	縮減見込額
長 期 債 務 残 高 (連 結)	30,453	△ 1,282	29,993	△ 460
長 期 債 務 残 高 (単 体)	30,015	△ 1,154	29,615	△ 400

(注) 単位未満端数切捨

設備投資の計画額【連結・単体】

(単位 億円、%)

	平成22年度 (実績)	平成23年度 (計画)	増 減	前期比
設 備 投 資 額 (連 結)	2,989	3,350	360	112.1
設 備 投 資 額 (単 体)	2,888	3,080	191	106.6

(注) 1. 単位未満端数切捨

2. 本年3月29日公表の計画額(連結3,560億円、単体3,290億円)から修正

期末決算参考数値【連結】

	単位	平成21年度	平成22年度	増減
金融収支	億円	△ 1,158	△ 1,063	95
支払利息	億円	1,173	1,081	△ 91
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	46,574	67,990	21,416
自己資本当期純利益率	%	8.7	11.6	2.9
自己資本比率	%	21.0	23.0	2.0
設備投資額	億円	2,673	2,989	316
長期債務残高(期末)	億円	31,735	30,453	△ 1,282
平均金利(期末)	%	3.52	3.35	△ 0.17
従業員数(期末)	人	27,336	27,793	457

(注) 期中平均株式数 21年度 1,970,277株 22年度 1,968,032株
従業員数は、就業人員を示す。

期末決算参考数値【単体】

	単位	平成21年度	平成22年度	増減
金融収支	億円	△ 1,132	△ 1,040	91
支払利息	億円	1,158	1,071	△ 87
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	44,823	62,455	17,632
自己資本当期純利益率	%	8.7	11.1	2.4
自己資本比率	%	21.1	22.8	1.7
設備投資額	億円	2,448	2,888	440
長期債務残高(期末)	億円	31,170	30,015	△ 1,154
平均金利(期末)	%	3.54	3.36	△ 0.18
従業員数(期末)	人	17,004	17,468	464
退職者数	人	1,047	894	△ 153

(注) 期中平均株式数 21年度 1,972,303株 22年度 1,970,048株
従業員数は、就業人員を示す。